

子育て支援事業

●子育てサロン

会場	曜日	時間
澄川児童会館	月	午前10時～11時30分
常盤児童会館		午前9時45分～11時15分
藻岩児童会館	火	午前10時～11時30分
南の沢児童会館		午前9時45分～11時15分
藤野児童会館	水	午前10時～11時30分
みすまい児童会館		午前9時45分～11時15分
真駒内児童会館	木	午前10時～11時30分
石山児童会館	金	午前9時45分～11時15分
真駒内五輪児童会館		午前10時～11時30分

小学校の長期休業期間など開催していない場合があります。会場の所在地は、南区版7ページをご覧ください。

●子育てサークル支援

内容 サークルの運営方法についての相談、親子遊びの紹介、遊具の貸し出しなどを行います。

●サークル研修会

内容 サークルのリーダーやメンバーの役割などを学びます。

●子育て情報室「ほけっと」

内容 子育てのさまざまな情報・資料を提供しています。

場所 南保健センター2階（子育て支援担当内）

●子育て講座

内容 乳幼児の成長、親や家庭の果たす役割、親子の関係について専門家の話を聞きます。

対象 0～2歳・3歳～就学前の子供を育てている保護者

●地域の親子のふれあい交流

内容 子育て家庭と地域の方が、交流を深められるように、公園や児童会館などで、みんなで楽しめる行事を行います。

●子育てボランティア講習会

内容 子育ての基本的知識、託児・絵本の読み聞かせ技術などの習得。ボランティア登録者を募集しています。

対象 子供やボランティア活動に興味のある方

●子育て相談

内容 電話や面談で子育てに関する相談ができます。

詳細 南区保健福祉サービス課子育て支援担当
☎582-2400内線607（南保健センター2階）

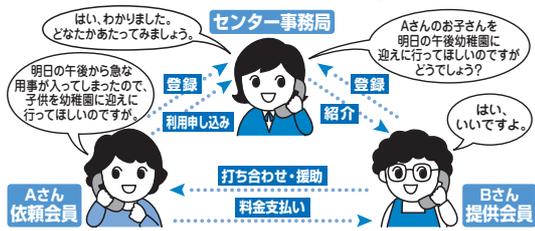
ご存じですか さっぽろ子育てサポートセンター

育児の援助を受けたい人（依頼会員）と援助したい人（提供会員）の双方が会員として登録し、有償で援助を行うサービスです。

依頼会員 小学校3年生までの子供を育てている家庭の方

提供会員 子育て家庭を支援したいと希望する20歳以上の方
主なサービス 保育園・幼稚園の送迎、放課後の託児など

さっぽろ子育てサポートセンターの仕組み



詳細 さっぽろ子育てサポートセンター
☎272-2415

地域で支える 安心子育て

親たちにとって、サークル活動はストレス発散の格好の場でもあるようです。

子育てを地域で支えていこうと活動しているグループもあります。

「カンガルー」はその一つで、毎週水曜日に藻岩児童会館で活動しています。現在のメンバーは十三人。四十～六十歳代の子育て経験豊富な先輩ママさんたちです。

「子供はかわいけれど、育てるのはとても大変。お父さんとの時間を充実させるためにも、若い親にホッとする時間を持つてほしいかった。」

代表の辻恰子さんは発足のきっかけをこう語ります。

活動の中心は子供たちの見守り。メンバーが、赤ちゃんの相手をしている間、母親は上の子供と心行くまでスキンシップを楽しんだり、ほかの母親との会話に集中したりできそうです。

「これだけでも十分手助けになるんですよ」と語る辻さん。参加者が「押し付け」と感じないように、親子で遊んでいるときや母親同士の会話には割り込まないよう特に気を配っています。

参加した母親たちからも「相談相手や子育て仲間が近くにいると安心できます」「親子で楽しめる体操や育児講習会もあり大変便利です」となかなか好評のようです。

辻さんは、「子育ての時期はアツという間。この場所、できるだけ長い時間、わが子と触れ合い、楽しい時間を過ごしてほしいですね」と語ります。

地域に根差した辻さんたちの活動は、そこで暮らす親子の心強い味方として、ますます期待されています。

なお、市では、子育て家庭と地域の皆さんの交流を深めてもらうため、「地域の親子のふれあい交流（左表）」を定期的に実施しています。

どなたでも参加できますので、興味のある方は、ぜひご参加ください。

子供たちが健やかに成長することは、家族はもちろんのこと社会全体の願いです。子育ての基本は家庭ですが、子育ての環境が大きく変化する中、仲間同士の協力や地域の皆さんの支援がより一層求められています。次の世代を担う子供たちのために、何ができるか考えてみませんか。

▶「がんばって」もう少しよ。親子体操を楽しむ母子の歓声が会場いっぱい響きます（カンガルー）

